

# 安心の設計

お便りは、  
メールiryoyou@yomiuri.com  
ファクス03・3217・1960

生物学的製剤・JAK阻害薬の新規・再診患者数②の回答を得た。

## 病院の実力

227  
最新の研究では、国内の患者は約82万人と推計され、女性が4分の3を占める。60〜70歳代で発症する人が5割に上るが、20〜30歳代での発症も1割あり、出産や育児の時期にあたる患者も少なくない。

関節の炎症が強くなると関節が変形し、元に戻らなくなる。早期診断・早期治療が大切だ。薬で病気の進行を抑えることができる。

この薬で十分な効果が得られない場合、炎症を引き起こす物質の働きを抑える「生物学的製剤」や、同等の効果が認められる「JAK阻害薬」が選択肢となる。

次回(7月21日)予定は **がん拠点病院**

読売新聞は3〜4月、日本リウマチ学会の教育施設602病院に  
対し、2019年の治療実績をアンケート調査し、260施設(回収率43%)から

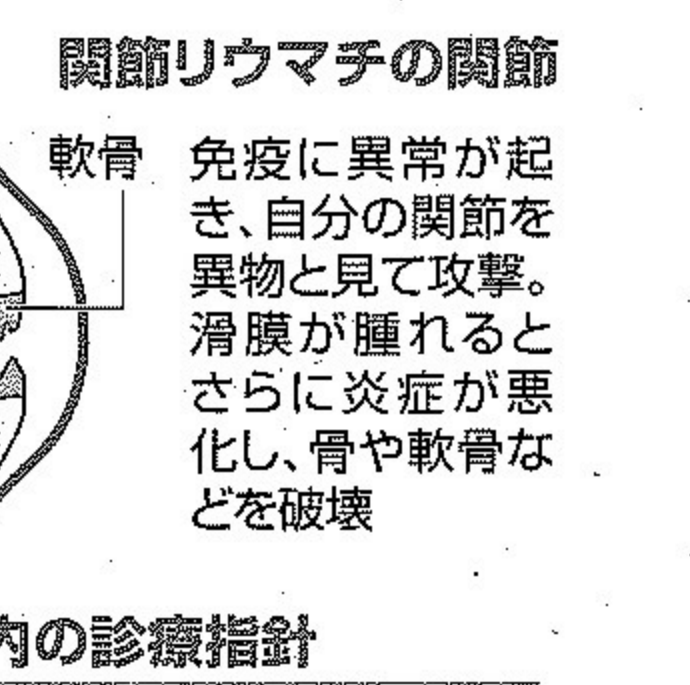
関節リウマチは、細菌などから自らを守る免疫が過剰に働いて関節を攻撃し、炎症が起る病だ。手足をはじめ、全身の関節に腫れや痛み、こわばりが出るほか、発熱や倦怠感なども生じる。進行すると、骨や軟骨などが変形する。原因はわかっていない。

国内の診療指針  
診断  
メトトレキサートを服用  
半年以内に効果なし  
効果あり  
生物学的製剤-JAK阻害薬を追加する  
継続  
※長期的な安全性などから生物学的製剤を優先する

調整に技術必要 専門医の受診を

関節リウマチは、細菌などから自らを守る免疫が過剰に働いて関節を攻撃し、炎症が起る病だ。手足をはじめ、全身の関節に腫れや痛み、こわばりが出るほか、発熱や倦怠感なども生じる。進行すると、骨や軟骨などが変形する。原因はわかっていない。

薬による治療患者数③関節手術件数④日本リウマチ学会の専門医数⑤を並べ、①が400人以上の病院(該当がない県は最多の病院)を掲載した。



国内の診療指針  
診断  
メトトレキサートを服用  
半年以内に効果なし  
効果あり  
生物学的製剤-JAK阻害薬を追加する  
継続  
※長期的な安全性などから生物学的製剤を優先する

一方、免疫を抑制する作用もあるため、感染症への注意が必要だ。患者によってそれぞれの薬剤の効き方は異なり、薬の調整に技術が求められる。経験豊富な専門医への受診が望ましい。関節が壊れた場合は、手術で関節を修復する。従来は膝や股関節など大きな関節の手術が中心だったが、最近は生活の質の向上を目指し、手足の指などの手術も増えている。

# 関節リウマチ薬で進行抑制

## 主な医療機関の関節リウマチ治療実績(2019年)

①新規・再診患者(人) ②生物学的製剤などを使用(人) ③関節手術(件) ④専門医(人)

都道府県	①	②	③	④
北海道	3019	882	0	7
北海道内科リウマチ科				
北海道大	1339	160	76	15
函館五稜郭	1327	62	59	3
札幌医大	1289	386	46	7
勤医協中央	1266	162	37	6
N T T東日本札幌	1069	53	0	2
北海道整形外科記念	754	224	42	3
旭川医大	658	185	39	3
市立札幌	600	409	10	3
小川	570	158	18	1
斗南	550	209	6	2
青森				
弘前大	405	121	5	2
岩手				
岩手医大	394	115	15	2
宮城				
大崎市民	1708	122	11	3
東北大	846	356	25	8
秋田				
秋田大	640	80	6	3
山形				
山形大	1040	461	31	4
山形済生	668	60	27	2
日本海総合	540	268	4	2
福島				
太田西ノ内	492	100	5	1
茨城				
県立中央	785	130	2	1
栃木				
自治医大	2925	429	8	9
独協医大	1980	773	33	5
群馬				
群馬大	332	182	0%	10%
埼玉				
埼玉医大	1390	172	42	16
自治医大さいたま医療セ	1184	180	0	2
埼玉協同	894	15	29	2
東大宮メディカルセ	646	55	0	1
関越	502	64	3	1
新座志木中央総合	493	102	24	4
千葉				
松戸市立総合医療セ	4411	358	32	5
亀田総合	2252	348	25	4
国保旭中央	1626	420	9	3
順天堂大浦安	1090	436	15	5
成田赤十字	1024	331	22	3
千葉大	700	240	51	12
東京歯科大市川総合	650	150	3	2
東京				
東京女子医大	3861	1190	292	23
東京医科歯科大	3509	1086	11	18
昭和大江東豊洲	2591	172	96	4
順天堂大	2541	701	27	35
慶応大	2255	1465	117	28
昭和	2112	457	63	17
日大板橋	1827	492	105	10
東邦大森	1728	567	34	12
帝京大	1698	388	15	7
東邦大橋	687	291	10	8
武蔵野赤十字	664	115	13	2
東海大八王子	538	83	1	3
順天堂大東京江東高齢者医療セ	507	207	15	5
神奈川				
東海大	7084	575	18	5
横浜市大病院	2663	352	26	14
横浜市大市民総合医療セ	2217	558	95	6
聖マリアンナ医大横浜市西部	1899	437	27	3
聖マリアンナ医大	1850	620	60	13
北里大	1526	289	18	9
湘南鎌倉総合	1522	200	3	2
市立川崎	1521	302	11	2
横浜南共済	1406	517	16	4
横浜労災	938	248	16	3
平塚共済	736	132	27	2
横浜市立みなと赤十字	685	255	4	1
新潟				
長岡赤十字	約1800	350	41	5
新潟大	1300	550	30	8
新潟市民	865	77	21	1
富山				
富山赤十字	702	97	48	4
済生会高岡	701	133	9	1
県立中央	583	220	4	3
石川				
県立中央	403	84	4	2
福井				
福井赤十字	1803	143	16	4
福井県立	679	14	5	4
山梨				
山梨大	605	184	29	4
県立中央	408	115	15	3
長野				
丸の内	1457	426	19	4
岐阜				
岐阜大	401	117	22	6
静岡				
聖隷浜松	1250	534	32	3
藤枝市立総合	963	333	9	3
静岡厚生	738	25	24	2
聖隷三方原	639	62	6	1
順天堂大静岡	617	181	20	4
愛知				
国・名古屋医療セ	3117	351	56	10
名古屋大	2380	1170	66	7
名古屋市民	1312	132	9	7
豊橋市民	1253	368	10	2
小牧市民	927	173	16	2
愛知医大	850	380	5	14
安城厚生	750	150	40	4
豊田厚生	739	217	8	1
中部労災	683	278	6	5
藤田医大	630	120	46	12
刈谷豊田総合	500	150	14	4
名古屋第一赤十字	400	140	32	2
滋賀				
滋賀医大	868	205	10	5
大津赤十字	503	66	26	2
京都				
京都市立	1680	18	1	1
府立医大	1232	485	53	24
行岡	1568	313	71	8
日本生命	1519	50	1	1
大阪急性期・総合医療セ	1424	541	38	3
大阪医科薬科大	1400	420	-	23
関西医大	1184	392	15	10
大阪大	1114	553	53	29
大阪赤十字	950	350	1	2
JCHO大阪	826	334	57	3
大阪市立総合医療セ	562	231	38	6
淀川キリスト教	490	248	8	3
有沢総合	400	150	0	3
兵庫				
神戸大	1374	423	28	15
姫路赤十字	1144	180	7	2
加古川中央市民	1140	524	6	4
国・姫路医療セ	1112	98	3	6
松原メイフラワー	1102	366	112	4
神鋼記念	817	350	3	5
兵庫医大	800	150	49	7
神戸海星	743	205	34	2
宝塚市立	651	267	8	2
県立尼崎総合医療セ	650	200	12	4
北播磨総合医療セ	542	381	0	5
奈良				
香芝旭ヶ丘	1200	240	23	3
天理よろづ相談所	1000	448	3	5
近畿大奈良	800	240	20	5
県立医大	615	162	24	6
和歌山				
和歌山医大	509	125	3	2
鳥取				
鳥取大	684	184	18	6
島根				
島根大	975	143	46	7
岡山				
倉敷中央	2204	353	15	5
岡山大	1471	303	122	11
倉敷成人病セ	1454	86	27	7
川崎医大	1187	616	0	7
岡山済生会総合	824	89	18	3
倉敷スイートホスピタル	499	177	45	2
広島				
県立広島	701	106	1	2
広島大	490	151	28	10
山口				
JCHO徳山中央	163	59	3	2
徳島				
美摩	1000	300	90	2
徳島大	408	145	20	3
香川				
香川大	1600	400	16	5
愛媛				
松山赤十字	1936	739	47	3
愛媛大	977	90	23	5
高知				
高知大	1200	500	42	6
近森	852	228	5	3
吉井	530	113	5	1
福岡				
産業医大	2241	795	24	19
国・九州医療セ	1749	455	177	11
福岡大	927	88	9	6

\*過去記事はヨミウリで

# 病院の実力

～埼玉編 157

## 早期治療で変形防ぐ

今回は関節リウマチを取り上げる。

関節で炎症が起き、放置すると軟骨や骨の変形が進む病気だ。免疫機能の異常で起きるとされるが、原因はわかっていない。手足をはじめ、全身の関節に腫れや痛みが生じるほか、発熱や倦怠感なども出る。患者は推計約82万人で、女性が4分の3を占める。発症のピークは60～70歳代だ。

治療の基本は、抗リウマチ薬の服用。早期に治療を始めれば関節の変形を抑えやす

### 関節リウマチ

病院の実力「関節リウマチ」  
医療機関別2019年治療実績  
(読売新聞調べ)

医療機関名	新規・再診患者 (人)	生物学的製剤な どを使用 (人)	関節手術 (件)	専門医 (人)
<b>埼玉</b>				
埼玉医大	1390	172	42	16
自治医大さいたま医療セ	1184	180	0	2
埼玉協同	894	15	29	2
東大宮メディカルセ	646	55	0	1
関越	502	64	3	1
新座志木中央総合	493	102	24	4
さいたま赤十字	300	90	15	1
埼玉医大総合医療セ	208	162	2	0
草加市立	199	101	9	1
防衛医大	111	28	17	4
独協医大埼玉医療セ	1	0	0	2
<b>群馬</b>				
群馬大	332	182	0※	10※
日高	300	200	2	1
渋川中央	164	15	0	3
前橋赤十字	152	57	2	1
済生会前橋	151	7	2	2
<b>千葉</b>				
松戸市立総合医療セ	4411	358	32	5
亀田総合	2252	348	25	4
国保旭中央	1626	420	9	3
順天堂大浦安	1090	436	15	5
成田赤十字	1024	331	22	3
千葉大	700	240	51	12
東京歯科大市川総合	650	150	3	2
千葉労災	250	25	30	3
国保君津中央	249	80	8	1
慈恵医大柏	162	5	3	2
船橋市立医療セ	142	36	3	4
国際医療福祉大成田井	0	0	0	3

「セ」はセンター。  
※整形外科除く、#2020年3月開院

い。生涯つき合う病気です、治療は長期に及ぶ。一覧表には、2019年の新規・再診患者数などを示した。

抗リウマチ薬だけで症状が治まらない場合は、より効果が高い「生物学的製剤」を使用。注射や点滴で投与する。

近年は、同等の効果が期待できる飲み薬の「JAK阻害薬」も選択肢になっている。関節の変形が進行し、生活

に支障が出る場合は、金属製の人工関節に置き換えたり、骨を切るなどして形を整えたりする「手術」が行われる。選択肢が多いだけに治療を検討する際は、経験豊富な日本リウマチ学会の専門医に相談したい。表には、各医療機関の「専門医」の人数も掲載した。

全国の調査結果は16日の「安心の設計面」に掲載しました。